

新型コロナ、異常な物価高騰…市民生活非常事態の今だから くらしをまもる中野をつくる

日本共産党 前区議会議員

広川まさのり



▶1980年 兵庫県神戸市生▶兵庫県立西宮北高校卒。米・インディアナ州のエバンズビル大学(現代美術専攻)卒業後帰国▶映画助監督を経て、レコード会社に映像作家として7年間勤務、その後独立▶15年の中野区議選で初当選、19年の区議選で惜敗▶現在は党中野地区委員会勤務。「羽田空港新飛行ルート」の中止を求める中野の会」事務局、「中野南部九条の会」運営委員など、市民と野党共闘に奮闘▶家族は妻と2女▶趣味は読書・旅行・バイク



2022年5月22日(日)は、中野区長・区議補欠選挙の投票日です

ウクライナ危機

ロシアの侵略ストップへ 国際世論で包囲し、人道支援強化を

米国留学中に、イラク戦争がありました。戦争は、当事国だけでなく、世界全体に分断をつくります。戦争で犠牲となるのは、市民・子どもたちです。ロシアへ侵略の即時中止をもとめ、声を上げつづけます。

前中野区議会議員 広川まさのり



◀2022年3月28日に参院議員会館でロシアのガルージン駐日大使(左)に、「国連憲章違反」「国際人道法違反」であり軍事行動の即時中止をともめる日本共産党の井上哲士参議院幹事長(右)。大使は「本国に伝える」と応じました。



「ウクライナ支援募金」受付中です ※通信欄に「ウクライナ募金」と明記ください。
口座番号 00170-7-98422 加入者名 日本共産党中央委員会

新型コロナ対策

暮らし支援を拡充し、 医療切り捨てストップを



政府はコロナ禍にもかかわらず、病床削減をすすめています。休業支援金など使いにくい支援制度の改善も行おうとしません。今、必要なのは、暮らしの隅々への支援拡充と、医療機関・保健所への支援、ワクチン接種・検査体制の強化です。

今後も実現のために全力を尽くします

ワクチン接種の体制強化、病床削減の中止、保健所・医療機関・検査体制の拡充、消費税減税の検討、小学校休業等対応助成金などの制度改善、事業復活支援金の抜本引き上げ。

憲法9条改悪や核共有は戦争のリスクを高めます。

憲法9条を活かし 「戦争させない」外交戦略を

自民・公明・維新・国民民主などがすすめる9条改憲。「核兵器の共有」の議論は他国との緊張を高め、いっそうリスクを大きくします。広川まさのりは、ASEANとも協力して、中国なども参加する東アジアサミットを活用強化し、紛争を戦争にしない、あらゆる問題を外交で解決していくための戦略を提案しています。

3月25日区内でウクライナ募金にとりくむ広川まさのり▶



日本共産党

は旧ソ連の時代から
ロシアの覇権主義や侵略を厳しく批判してきました



ソ連共産党を名乗る党が解散して31年。いまのロシア政権は「共産党」とも「共産主義」ともまったく無関係です。

1991年にソ連共産党が解体したとき、「覇権主義の巨悪の党がなくなったことに、もう手をあげて歓迎します」と声明を発表。

旧ソ連がおこなったチェコスロバキアへの侵略(1968年)、アフガニスタンへの侵略(1979年)、などにたいし、社会主義とは縁もゆかりもない覇権主義だと、断固反対をつらぬきました。



日本共産党 全千島返還を主張

旧ソ連が第2次大戦末期に国際約束をやぶり不当に占拠した全千島は、日本の歴史的な領土で、全面返還すべきです。歯舞・色丹は北海の一部で「すぐに返還を」と主張しています。

自公政権 返還は「歯舞、色丹だけ」に後退

国際社会がロシアへの経済制裁を強める一方、岸田自公政権は、今年度は21億円の「経済協力」。全千島を放棄し、プーチン大統領に「ウラジーミル、君と僕は同じ未来を見ている」(安倍元首相)などというペコペコ外交は破たんしています。転換が必要です。